

喜びあふれる学び舎であるために

令和3年4月1日 校長 岡部 厚子

1. さまざまな人とかかわる喜び

勉強も遊びも、みんながいるから楽しいし、頑張れるものです。周りがいるから自分も頑張ろうとすることができます。互いの良さを認め合い、感謝する気持ち、人を思いやる気持ちを教育活動全体を通じて育てていきたいと考えます。

- 追浜小学校チーム活動の充実
- 地域の方々との交流
- 学校いじめ防止対策への取組
- 教育活動全体で行う道徳教育の充実

2. 自ら学び、自らを成長させる喜び

「わかった」「できた」その思いが次の学習活動への意欲につながります。子どもたちの個性と感性を生かした「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、教師の授業力・評価力の向上をはかり、子どもも教師自身も楽しいと思える授業づくりをします。

- 校内研究による授業と評価の工夫改善
校内研究テーマ「学び合う 認め合う 高め合う子を目指して」
- 小中9年間の学びのつながりを大切にしたカリキュラム編成
- よこすかキャリアパスポートの活用によるキャリア教育

3. 地域で生きる喜び

「子どもたちが幸せに育ってほしい。」家庭も地域も学校も思いは一つです。三者がそれぞれの教育力を発揮しながら、地域を愛し、地域から愛される子どもたちを育てていきたいと考えます。

- 学校安全（交通安全、生活安全、防災）に関する取組の充実
- 家庭の教育力、地域の教育力を生かした教育活動の展開
- 学校だよりやHPの活用を通じた保護者・地域への発信
- 外部諸機関との連携による個々の児童に応じた支援の充実